

第25回

日本観光研究学会 全国大会 学術論文集

Proceedings of JITR Annual Conference

2010年12月

目次

2010年12月4日(土) ミニセッション

第1会場

〈テーマ1 若者と観光〉

1. コンテンツツーリズムにおける若者の観光情報行動の特徴に関する研究 1
—開拓的アニメ聖地巡礼者による情報発信行動に着目して—
岡本 健
2. 海外旅行の阻害要因の検討を越えて 5
—若者の海外旅行離れ「論」への試み—
西村 幸子・高井 典子・中村 哲
3. 若者の海外旅行に対する意識 —東アジア地域の比較— 9
鎌田 裕美・金 春姫
4. 「若者と観光」のメディア史 13
—戦後日本における海外観光旅行の変遷を問う—
山口 誠

第2会場

〈テーマ2 地域アイデンティティと観光〉

5. 針江地区の観光形態の潜在的機能と地域アイデンティティ 17
韓 準祐
6. 「観光資源」としての琉球芸能 21
中村 雅之
7. 「コーホート型」観光施設の類型に係る基礎研究 25
宮本 陽子・河本 光弘

- | | |
|---|----|
| 8. 北海道, 空知旧産炭地域へのバスツアーおよびイベント参加者の産炭地に対する意識変化
小林 昭裕 | 29 |
|---|----|

第3会場

〈テーマ3 食ブランドと観光〉

- | | |
|--|----|
| 9. 庄内に見るフード・ツーリズム・クラスターの形成
尾家 建生 | 33 |
| 10. 地方における食のブランド化に関する一考察
—「若狭たかはま鮫」を事例として—
原田 弘之・高田 剛司 | 37 |
| 11. 新大久保におけるコリアンタウンの形成過程
姜 備競・安島 博幸 | 41 |

2010年12月5日(日)

第1会場

- | | |
|--|----|
| 12. 観光まちづくりプラットフォームの形成に関する考察
—伊勢観光活性化プロジェクト会議を事例として—
高田 剛司・原田 弘之・小阪 昌裕 | 45 |
| 13. 地域資源の抽出における市民討議の適用可能性に関する一考察
—「宝探し」と「市民討議会」を事例に—
沢田 宣夫 | 49 |
| 14. 着地型観光の価値に関する1考察
—観光庁関係平成23年度予算概算要求概要から—
野竹 鉄蔵 | 53 |
| 15. 我が国の観光協会の機能に関する一考察
山本 真嗣 | 57 |
| 16. 地域遺産を保全・活用した地域観光振興の取り組み方式の研究
金井 萬造・峯俊 智穂 | 61 |
| 17. 産業観光のビジネスモデル構築と継続的事業化への現状と課題
—川崎市を事例に—
穴戸 学 | 65 |
| 18. 地域における産業観光発展の要因と振興へ向けた課題
—川崎市の取り組みをケースとして—
羽田 耕治 | 69 |

19. 地域主導の観光における地域資源の役割 —北海道標津町を事例に— 森重 昌之	73
20. 世界遺産の保全・活用による地域づくりの取り組み —和歌山県田辺市本宮町を事例として— 峯俊 智穂・金井 萬造	77
21. カンボジアの観光開発 —シェムリアップにおける投資環境と人材育成を中心に— 城前 奈美	81
22. 地域遺産である世界遺産を活用した地域振興のしくみづくりの 合意形成に関する研究 小阪 昌裕・金井 萬造	35
23. サステイナブル観光と観光要素論・リーダー論 —奈良県の事例を中心に— 竹田 義則・小長谷 一之	89
24. 門司港レトロ地区における空間・施設の活用方法について 大庭 正寛	93
25. 外国人向け着地型まち歩きツアーの理論と実践 松村 嘉久・丸市 将平	97
26. 着地型観光における旅行業コーディネート機能の効果 —松江ツーリズム研究会の実例からの考察— 大堀 一至・野竹 鉄蔵	101
27. 観光ボランティアガイド活動の実態およびその動向に関する研究 斎藤 敏子	105
28. 案内業者取締規則とガイドの活動について 上田 卓爾	109
29. 国際航空チャーター・ルール改正の意味 佐藤 有良	113

第2会場

30. カニ族の時代 朝倉 俊一	117
31. 「観光」の語源について 溝口 周道	121
32. 1930年代の観光ガイドブックと日本の観光動向の関連について 正木 聡	125

33. 台湾中部谷関温泉の形成過程と課題に関する一考察 林 麗華・塩川 太郎	129
34. 蓼科高原別荘地の生成とその発展経過 原 剛	133
35. 旅行経験を地とするテレビ番組のアイロニー 村上 和夫	137
36. 観光事業への「ストーリーテリング」研究の応用 —課題の整理と研究枠組設定のための基礎作業— 朴 善始・村上 和夫	141
37. 文化の真正性をめぐるポピュラーカルチャーと観光の 相互作用に関する考察 権 赫麟	145
38. アニメ映画聖地化による観光への影響 —映画「サマーウォーズ」の聖地巡礼ノート分析から— 臺 純子・兼子 彩香・宮川 磨弥	149
39. 故郷を求めて —中国系アメリカ人のルーツ観光経験— 丸山 奈穂	153
40. 観光地における観光案内サインの計画的整備に関する考察 —三重県鳥羽市を事例として— 福永 香織・吉澤 清良・梅川 智也・石川 圭一	157
41. 観光案内図の掲載地点からみた瀬の浦の観光空間 鈴木 晃志郎	161
42. 地域観光情報のユビキタス化の可能性について 仲村 篤・大谷 健太郎	165
43. LOGMAP による北京観光スポットの魅力度推定 劉 偉華・古屋 秀樹	169
44. 対話的旅行計画作成支援システムの実装と評価 倉田 陽平・有馬 貴之	173
45. 赤城山周辺地域の観光スポット認知・訪問意向パターンに関する考察 古屋 秀樹	177
46. 小笠原諸島父島における観光客の行動特性 —時間地理学的手法を用いて— 有馬 貴之・駒木 伸比古・菊地 俊夫	181
47. 観光者の景観認識とその空間的傾向の分析 —日比谷公園を事例として— 杉本 興運	185

第3会場

- | | |
|---|-----|
| 48. 果樹栽培に特化した農村における農村景観の維持管理と地域再生
清野 隆 | 139 |
| 49. 鶴岡市櫛引地区宝谷における在来作物の継承と蕪主の交流活動に
関する一考察
三浦 知子 | 193 |
| 50. フードツーリズムによる食資源の地域ブランド化
一農商工連携で食による紀州地域ブランド化一
近藤 政幸 | 197 |
| 51. 来場者にとっての物産展と旅行の関係性に関する考察
一北海道物産展における来場者への質問紙調査から一
平 侑子 | 201 |
| 52. ツーリストの行動特性にみるルーラル・ツーリズムの特徴
山田 耕生 | 205 |
| 53. 海外旅行の阻害要因の知覚に関する属性間比較
一若者の海外旅行離れ「論」への試み一
中村 哲・西村 幸子・高井 典子 | 209 |
| 54. 大学生の旅行ばなれ現象に関する検証
一国内旅行における温泉の魅力一
金川 由紀 | 213 |
| 55. テーマパークにおける交流や体験に関する研究
一USJを事例として一
田中 美菜代・瀬戸本 恵・金井 萬造・大庭 正寛 | 217 |
| 56. 「城中村」における郷村観光の実態と課題
一中国・大連市岔鞍村を事例に一
張 広帥 | 221 |
| 57. 観光客への私的空間開放に対する住民意識
一長野県小布施町オープンガーデンを事例として一
岸田 知子・十代田 朗・津々見 崇・永井 恵一 | 225 |
| 58. エコ・ツーリスト認証制度による低炭素型観光の促進について
今井 健一 | 229 |
| 59. 旅行業における生物多様性経営
九里 徳泰 | 233 |
| 60. 危機は去ったか？
一ガラパゴスにおける環境ガバナンスの現状と課題(2)一
西原 弘 | 237 |
| 61. 国立公園集団施設地区の計画方針に関する基礎的研究
坂田 道志・十代田 朗・津々見 崇 | 241 |

62. 自然公園の利用の観点から見た上高地のインバウンド観光 トマス・E・ジョーンズ	245
63. 温泉保養地の社会的責任 —チェコ共和国と長野県内の温泉保養地の比較— 益山 代利子・イヴァナクラフトバ	249
64. 糸魚川ジオパークにおける認定ガイドの役割とその課題 —認定ガイドへの意識調査をもとに— 馬場 龍一	253
65. ジオパークと観光振興 —地学・自然地理学教育の観点から— 深見 聡	257

第4会場

66. 観光力指標としての観光地アクセシビリティに関する考察 —エリアマーケティング・マネジメント (AMMA) の視点から— 西井 和夫・近藤 勝直・佐々木 邦明	261
67. 近接する競合観光地におけるイメージ形成プロセスの比較研究 —別府・湯布院・黒川温泉を事例として— 山崎 隆之・菅 裕紀・津々見 崇・十代田 朗	265
68. 観光素材としての世界遺産の価値の考察 —イラン・イスラム共和国を事例として— 杉山 維彦	269
69. 奈良県吉野山における観光客の満足モデルの一考察 国枝 よしみ	273
70. 顧客価値創造型観光地への進化についての考察 桑田 政美	277
71. 観光行政と観光統計について 濱田 泰	281
72. 国内観光資源の情報整備の変遷に関する研究 川上 征雄	285
73. TALC の活用に関する研究 中鉢 令兒・中鉢 華鈴	289
74. 我が国における地域観光動向指数検討に係る一考察 —北海道地域を事例として— 河本 光弘	293
75. 観光におけるイノベーションと政府の役割 — Examples from the Tourism Nation Switzerland — ツビンデン・ロジェ	297

76. メディアによる観光誘致の現状と課題 —石田三成の旗印「大一大万大吉」の意義とマスメディア— 前原 正美	301
77. 観光産業の発展とメディアの役割 —長野市の観光誘致とメディアの活用— 前原(諏訪) 直子	305
78. 英国におけるヨーロッパ地域アイデンティティ形成の取り組み 寺田 郁	309
79. もうひとつの平城遷都 1300 年記念事業 —「弥勒プロジェクト」とその意義について— 片山 明久	313
80. 大阪の都市観光者像と大阪記号に関する考察 岩崎 義一・北中 大輔・加藤 勝敏	317
81. ホテルの海外市場参入形態に関する研究 —新たなフレームワークの構築を目指して— 田尾 桂子	321
82. 宿泊主体型ホテルの特徴(快適な睡眠)に関する基礎的研究 中村 隆俊	325
83. 公共宿泊施設の損益構造に関する一考察 原田 賢二・古屋 秀樹	329

第5会場

84. 観光学における公園(パーク)教育の意義 田中 伸彦	333
85. 観光・ホスピタリティ関連大学の Web ユーザビリティに関する研究 朴 在徳・原 辰彦	337
86. 観光系高等教育機関におけるプロジェクト体験型学習(PBL)導入の試み 下島 康史	341
87. ポスト万博における地域ツーリズムの創出と大学の役割 二神 真美・亀倉 正彦	345
88. 学生募集力ある観光学部の考察 小畑 力人	349
89. 安くて快適なホリデーハウス(国内ロングステイ宿泊施設)の ビジネスモデルの考察 島田 展行	353

90.	旅行を介した特定保健指導プログラムによる健康意識、健康行動の変化 山城 美紀・荒川 雅志・仲地 哲	357
91.	ヘルスツアー商品を通してみた日韓の健康認識に関する比較研究 李 彰美・橋本 俊哉	361
92.	国内ロングステイにおける観光振興とその事例 千葉 千枝子	365
93.	“韓流”メディカル・ツーリズムについての考察 —観光主体と医療主体の Dual Medical Tourism— 辻本 千春	369
94.	訪日中国人旅行者の観光動向と地域のインバウンド観光振興策 —クルーズ船中国人乗降客の観光動向調査をもとに— 新井 直樹	373
95.	都道府県・政令市の中国人観光客誘致施策に関する研究 毛 昱莹	377
96.	訪日旅行(インバウンド)市場としてのメキシコの 潜在的可能性に関する一考察 石黒 侑介	381
97.	高尾山地域における外国人観光客受入体制の現状と評価 小崎 恵・羽生 冬佳	385
98.	ニセコ地域における観光と観光客の国際化 遠藤 正・大迫 理沙	389

ポスターセッション(2010年5月26日(土)発表)

1.	朝ドラの制作と放映過程に見る観光地の変化 溝尾 良隆・井上 晶子・徳田 将史・秋山 綾	393
2.	観光地の環境評価と地域活性化 九里 徳泰・高田 有	395
3.	「まるごと白山ファンクラブ」活性化の検討 —広域合併後の観光まちおこしに向けて— 堂下 恵	397
4.	“人形のまち岩槻まちかど雑めぐり(2010)”における 官民学協働による交流サロンの試験的運用 大西 律子・富澤 浩樹	399
5.	観光まちづくり活動における学生参画システムの構築 —さいたま市岩槻区における住民主導イベントにおける 学生ボランティアの関わり実績からの提案— 富澤 浩樹・大西 律子	401

全国大会研究発表論文募集要項	403
日本観光研究学会ポスターセッション募集要項	405
全国大会研究発表論文集投稿規程	407